

バス利用のルールとマナー

『泰日協会学校通学バスハンドブック』P18 より抜粋

保護者の方は、児童生徒の皆さんと一緒に読んで下さい。

たいにちぎょうかいがっこう じどうせいと つうがく
泰日協会学校では、ほとんどの児童生徒がバスで通学をしています。

まいにちおお じかん す なか しょうがく ねんせい ちゅうがく ねんせい じどうせいと
毎日多くの時間を過ごすバスの中ですから、小学1年生から中学3年生までの児童生徒が

かいてき す ひつよう
快適に過ごせるようにしていく必要があります。

なか す かた がっこうせいかつ おく うえ たいせつ
バスの中での過ごし方は、学校生活を送る上でも、とても大切です。

かいてき とうげこう おこな まち おも ところ
快適な登下校を行えるように、みんながルールやマナーを守り、思いやりの心をもって

きょうりょく
協力しましょう。

☆乗車時☆

- 1 バスパスに書かれている発車時刻の5分前にトイレを済ませて集合しましょう。
- 2 モニターさん、ドライバーさん、保護者の方にも挨拶をしましょう。
- 3 バスパスをモニターさんに見せましょう。
- 4 バスの後ろの席からつめて座りましょう。
(アパート内で相談の上、座席が決められている場合もあります。)

なか さむ かん ひと
バスの中が寒と感じる人は、
うわぎ じさん
上着を持参しましょう。

☆バスの中☆

- 1 走行中は危険防止のため、シートベルトは必ず装着し、立ったり歩いたりしないで下さい。
シートベルトで遊ぶのは危険なのでやめましょう。
- 2 危険回避のため、座席の背もたれを倒さないで下さい。急ブレーキをかけた場合危険です。
- 3 椅子をけっしてはいけません。みんなが快適に過ごせるように、周りの人のことも考えましょう。
- 4 バス内の備品(消火器、非常扉や扉のチェーン等)には、絶対に手を触れないで下さい。
また、座席や壁などにいたずら書きをしたり、傷をつけたりしないで下さい。自分の物のように大切にしましょう。破損などは、保護者の責任となり、修理代を請求されることがあります。
- 5 大きな声で話をするのは、周りの人の迷惑になるばかりでなく、ドライバーさんの連絡用の無線が聞こえなくなることもあります。緊急の連絡が聞こえないと大変危険です。静かに乗りましょう。
- 6 筆記用具や文房具などを出すことは禁止です。先がとがっている物は、人を傷つける場合があるからです。
Chromebook も壊れてしまう可能性があるため、バスの中では使用しないようにしましょう。
- 7 学校に必要なものはバスに持ち込んではいけません。ただし、マンガ本以外の本は読んでも良いです。
- 8 バス内での飲食は禁止です。ただし、停車中に持参の水筒の飲み物を飲むことはできます。
- 9 バスの中ではいろいろな学年の人が乗っています。
低学年の人は、高学年・中学生の言うことをよく聞きましょう。
- 10 みんな仲良くケンカをしないようにして、バスの中を気持ちの良い環境にしましょう。

☆降車時☆

- 1 バスが完全に停車するまでは、絶対に席から立ち上がらないで下さい。
- 2 バスパスを必ずモニターさんに見せて、前の人を押さずにゆっくりと降りましょう。
モニターさんの指示に従ってあわてずに降りて下さい。
また、降りてすぐに走り出すことは大変危険です。
- 3 バスを降りる前には、自分で忘れ物がないか必ず指さし確認しましょう。
- 4 モニターさん、ドライバーさんに挨拶をしましょう。

